

# 住宅用火災警報器

電池の寿命は 約10年!



設置

設置したら

点検

10年  
経ったら

故障や  
電池切れは

とりかえる  
(交換)



連動型の住宅用  
火災警報器が  
おすすめです!!



古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで  
火災を感知しなくなることがあります。危険です。

正常な場合は?

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。

ピピ、  
ピーピーピー



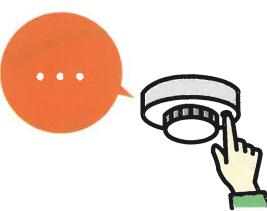
ピーピーピー  
火事です



注) 警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない場合は?

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。



●それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

出典：日本火災報知器工業会HP資料より